

協働のまちづくり通信

◆ひきこもり当事者の集い

同じ悩みを抱えた者同士が交流すれば、ちょっとしたヒントが生まれるかもしれません。今回はみんなでカレーを作り、食べたと思います。まずは、一歩踏み出してみませんか。

◆日時 9月26日(木)10時～13時
◆会場 大網白里市生活相談センターリンクサポート(富田21307)

◆募集人数 先着10人程度
※送迎はご相談ください。
◆対象 ひきこもりの方、不登校、外に出ることが苦手な方、支援者(大網白里市民その他の地域の方はご相談ください)
◆参加費 無料

◆日時 9月26日(木)10時～11時
◆会場 小規模多機能型居宅介護事業所かきつばた(南横川17266)

◆参加費 無料
◆街資源再興プロジェクトより
海浜植物のハマボウフウを栽培して大網白里市の特産品を目指すハマボウフウ特産品プロジェクトの活動をしていきます。特産品化のホームページでは、私たちの活動内容を分かりやすく掲載していますので、ぜひご覧ください。「大網ハマボウフウ」で検索してください。

◆日時 9月26日(木)10時～11時
◆会場 小規模多機能型居宅介護事業所かきつばた(南横川17266)

◆参加費 無料
◆街資源再興プロジェクトより
海浜植物のハマボウフウを栽培して大網白里市の特産品を目指すハマボウフウ特産品プロジェクトの活動をしていきます。特産品化のホームページでは、私たちの活動内容を分かりやすく掲載していますので、ぜひご覧ください。「大網ハマボウフウ」で検索してください。

◆日時 9月30日(月)まで
◆投票方法 市内の公民館に備え付けの用紙に番号を書いて専用の「おうぼ箱」に入れてください。

◆その他 エントリーした「深鉢」については、市デジタル博物館内の「遺跡が語る原始古代の大網白里」↓「縄文時代」から詳細をご覧ください。

◆日時 9月30日(月)まで
◆投票方法 市内の公民館に備え付けの用紙に番号を書いて専用の「おうぼ箱」に入れてください。

◆その他 エントリーした「深鉢」については、市デジタル博物館内の「遺跡が語る原始古代の大網白里」↓「縄文時代」から詳細をご覧ください。

◆日時 9月30日(月)まで
◆投票方法 市内の公民館に備え付けの用紙に番号を書いて専用の「おうぼ箱」に入れてください。

◆その他 エントリーした「深鉢」については、市デジタル博物館内の「遺跡が語る原始古代の大網白里」↓「縄文時代」から詳細をご覧ください。

◆日時 9月30日(月)まで
◆投票方法 市内の公民館に備え付けの用紙に番号を書いて専用の「おうぼ箱」に入れてください。

◆その他 エントリーした「深鉢」については、市デジタル博物館内の「遺跡が語る原始古代の大網白里」↓「縄文時代」から詳細をご覧ください。

令和元年度大網白里市産業文化祭を開催

今年も市民のふれあいの輪を広げるため産業文化祭を開催します。※詳細は広報10月号・市ホームページ等でお知らせします。



◆文化の部

市内で活動している学習団体等が一堂に集まり、作品展示部門とステージ部門を開催します。

〈ステージ部門〉

◆日時 10月26日(土)9時20分～15時30分、27日(日)9時～15時(開会式は9時～)

◆会場 保健文化センター3階ホール

◆内容 ダンス、民舞、コーラスなど

〈作品展示部門〉

◆日時 10月26日(土)・27日(日)9時30分～16時30分(27日(日)は15時まで)

◆会場 中央公民館および保健文化センター1階ロビー

◆内容 華道、書道、手作りアートなど

◆生涯学習課生涯学習班

☎0475(70)0380

中央公民館

☎0475(72)0698

◆産業の部

農林・商工各種団体による地場産品等の展示・販売に加え、各種イベントなど、楽しい企画が盛りだくさんです。

◆日時 10月19日(土)9時30分～14時30分

※雨天の場合は翌日に順延

◆会場 市運動広場(南飯塚447-1)

※駐車場が少ないため、乗り合わせまたは無料シャトルバス、公共交通機関をご利用ください。

◆農業振興課農政班

☎0475(70)0345

Jリーグランプリ2019に市内出土の縄文土器がエントリー

千葉県博図公連携事業実行委員会主催の千葉県内の縄文時代遺物の人気投票「Jリーグランプリ2019」に、大網山田台遺跡群の一本松遺跡から出土した縄文時代後期の「深鉢」がエントリーしました。



▲深鉢(ふかばち)

◆投票期間 9月30日(月)まで
◆投票方法 市内の公民館に備え付けの用紙に番号を書いて専用の「おうぼ箱」に入れてください。

◆その他 エントリーした「深鉢」については、市デジタル博物館内の「遺跡が語る原始古代の大網白里」↓「縄文時代」から詳細をご覧ください。

◆生涯学習課生涯学習班

☎0475(70)0380

こちらは消費生活センターです!

電力・ガス自由化をめぐるトラブルにご注意ください!

平成28年に電力の小売全面自由化が始まり、その後、平成29年にはガスの小売が全面自由化となりました。小売事業に参入した事業者からの電話勧誘や訪問販売による、電気・ガスの切り替えに関するトラブルの相談が増加しています。

◆相談事例

大手電力会社から電気料金の集金を委託されていると名乗る事業者から電話があり、「電気料金が安くなるから契約先を変えないか」と言われた。契約先を変えるつもりはなかったが、話の流れで検針票のお客番号や住所等を伝えたところ、「書類を送るので検討してほしい」と言われた。後日、電気料金の請求書が届いたため、事業者を確認したところ、契約は成立していると言われたが、契約した覚えはない。元の契約に戻してほしい。

◆消費者へのアドバイス

・検針票の記載情報は慎重に取り扱しましょう。

氏名、住所だけでなく顧客番号など検針票の記載情報は重要な個人情報です。この情報によって電力・ガス会社と契約しています。電話勧誘や訪問販売などで情報を聞かれてもすぐ教えないように気を付けてください。

・契約を変更してしまってもクーリング・オフ等ができる場合があります。

事業者から電話や訪問で勧誘を受け、電気やガスの契約の切り替えについて承諾した場合、クーリング・オフ記載の書面を受け取った日から8日以内であれば、原則としてクーリング・オフができます。

・契約先を切り替える際、契約条件をしっかりと確認しましょう。

契約先を切り替える際、料金のみでなく、契約期間、契約解除の違約金の有無などの諸条件をよく確認し、納得して契約することが重要です。

電気・ガスの小売供給契約を結ぶにあたり、制度や仕組みで不明な点や不審なことがあれば、経済産業省電力・ガス取引監視等委員会の相談窓口(☎03(3501)5725)にご相談ください。

(参考:国民生活センター2019年6月20日公表より)

◆市消費生活センター

◆相談日時(月、火、水、金)10時～12時、13時～16時
※祝日、年末年始を除く
◆会場 中央公民館1階相談室
◆相談電話 0475(70)0344
◆地域づくり課市民協働推進班
☎0475(70)0342

男女共同参画だより

市では、平成29年9月に内閣府男女共同参画局が実施する「おとう飯(はん)始めよう」キャンペーンに賛同し、市長が「おとう飯(はん)サポーター」となっています。

今回、「おとう飯(はん)サポーター」の取り組みの一つとして、8月19日に開催された市食生活改善協議会主催の「夏休み!親子クッキング」に市長が参加し、15組の親子と一緒に、「チーズインハンバーグレタスとベーコンのスープフルーツポンチ」の三品を作りました。

参加したお父さんは「大変だったけど、子どもたちと協力して作る事ができて良かった」と話してくれました。また、子どもからは「お父さんと料理ができてうれしかった」との声が聞かれました。

料理へのハードルは高いように感じますが、休日などほんの少し時間が取れるときに、家族と一緒に「おとう飯(はん)」に挑戦してみませんか。

◆地域づくり課市民協働推進班

☎0475(70)0342



▲市長もハンバーグ作り挑戦

大網白里市男女共同参画意識調査にご協力を

市では、平成28年3月に「大網白里市男女共同参画計画」を策定し、男女がともに認め合い、支え合い、個性と能力を發揮できる社会の実現に向け、さまざまな取り組みを行っています。

この計画が、令和3年3月末に期限を迎えることから、現在、「第2次大網白里市男女共同参画計画」の策定に向け、事務を進めているところです。

市民や事業所の皆さんの男女共同参画に関する意識や課題などを把握するため、意識調査を実施します。

調査票が郵送された方は、ご協力をお願いします。
◆対象 市内在住の20歳以上の方1,500人および市内の300事業所(無作為抽出)

◆地域づくり課市民協働推進班
☎0475(70)0342